



多治見市立南姫中学校  
学校報特別号  
平成27年2月27日

## “保護者アンケート” ありがとうございます！

※単位はすべて%です。

評価項目	A	B	C	D	E
①学校での様子をよく知ることができる。	9.6	63.6	24.2	1.3	1.3
②学校と家庭をつなぐ機会（授業参観・懇談会、三者懇談会等）は、有意義であったと感じる。	15.9	68.2	12.1	1.3	2.5
③学校行事は、子どもたちの成長につながる教育活動であったと感じる。	36.3	58.0	3.8	0.6	1.3
④学校は、学力をつけるために一人一人を大切にされたきめ細かな授業をしていると感じる。	5.7	53.5	29.3	7.0	4.5
⑤わが子は、学校へ行くことや学校生活を楽しいと感じている。	42.0	47.1	6.4	3.2	1.3
⑥学校の先生は、子どもたちの理解に努め、気軽に相談に応じていると感じる。	18.5	58.6	18.5	1.9	2.5
⑦学校の施設、設備などの学習環境は整っていると感じる。	13.4	63.1	17.8	1.9	3.8
⑧学校は、地域の意見・要望や保護者の意見・要望に誠実に対応していると感じる。	13.4	63.1	14.0	2.5	7.0
⑨学校は、「地域を支える学校」をめざして、地域と連携をした教育活動を進めていると感じる。	23.6	62.4	7.0	0.6	6.4
⑩資源回収等PTA活動に、積極的に参加したり、協力したりできる雰囲気がある。	21.7	67.5	7.0	1.3	2.5

A：十分満足できる、とてもよい

B：おおむね満足できる、よかった

C：いまひとつである、あまりあてはまらない

D：改善する必要がある、全くあてはまらない

E：よく分からない

### 【考察】

○保護者から特に評価していただき、お認めいただいている項目は、③「学校行事は、子どもたちの成長につながる実践であったと感じる。」（94.3%）⑩「資源回収等PTA活動に、積極的に参加したり協力したりできる雰囲気がある。」（89.2%）でした。そして、⑤「わが子は、学校へ行くことや学校生活を楽しいと感じている。」が昨年度より大幅にポイントアップし、AとBを合わせると9割近くになっています。

○上記の3項目以外で、AとBの両方を合わせると8割を超える項目は、②「学校と家庭をつなぐ機会（授業参観・懇談会、三者懇談会等）は有意義であったと感じる。」（84.1%）、⑨「学校は「地域を支える学校」をめざして、地域と連携をした教育活動を進めていると感じる。」（86.0%）でした。

10項目中8項目がAとBを合わせたポイントが昨年度より高くなる評価をいただいています。上記のように、今年度特に、学校が主催した行事や、合同開催10周年を迎えた大運動会等、地域と連携して取り組んだりしている様々な行事や活動については、保護者の方に満足できるものになっていることが分かりました。これらの認めていただけたよい姿を今後も本校の伝統として大切にしていきたいと思えます。

また、お子さんが「学校へ行くことや学校での生活を楽しいと感じている」のAの割合が、42.0%と10項目中一番高く、昨年度より10ポイント以上高くなっていることから、普段生活する様子や行事等の機会に見ていただいた姿によってお子さんが学校生活を楽しんでいることが保護者の皆様にも伝わっていることがわかります。

▲本校が保護者の皆様の信託に応えるためにいちばん努力すべき項目は、④「学校は、学力をつけるために一人一人を大切にしたいきめ細かな授業をしていると感じる。」でした。（CとDの両方を合わせると36.3%と最も高い。）

▲CとDを合わせると2割以上3割未満となる項目は、①「学校の様子をよく知ることができる。」（25.5%）、⑥「学校の先生は、子どもたちの理解に努め、気軽に相談に応じてくれていると感じる。」（20.4%）でした。いずれも昨年度よりは評価ポイントは改善されています。

④「学校は、学力をつけるために一人一人を大切にしたいきめ細かな授業をしていると感じる。」の項目では、学校でいちばん大切にしなければならない「学力をつけること」について、保護者の方から改善・向上を求められているというアンケート結果となりました。この項目は、昨年度に引き続き評価が低く、「一人一人を大切にしたいきめ細やかな授業については、特に努力がまったく見られない。」「それぞれのレベルに合わせた勉強をさせてほしい。下の子にあわせすぎて簡単すぎる時がある。」「子どもの数が少ないので、補習をするなど学力向上に力を入れてほしい。」というご意見もいただきました。教職員も、同じように大切にしなければならないと考えているところですので、生徒一人一人に応じた指導体制や指導方法をさらに工夫・改善し、子どもたちに学力をつけていけるように取り組んでいきます。

## 【保護者のご意見から】

▲課題としてご指摘いただいた内容 ※ここでは複数いただいたご意見を掲載させていただきます。

### 《補習・夏休みの講座について》

・長期休暇に補習授業などを行ってほしい。夏休みの講座は希望すれば受けられるようにしてもらえたらいい。

→ 『夏休み学力向上講座』は、「これだけはできるようになってほしい」という基礎基本の定着を必要とする生徒を対象としています。その趣旨を踏まえ、できる限り少人数で指導できる体制で行うことの必要性をご理解ください。また、夏休みの行う講座の中にはいろいろな内容がありますので、可能な範囲でそれらを選んでいただければ同じような効果がねられます。

教師から学習内容についての指導はきちんとしたうえで、生徒が自分の力で学習を進められることが大切であり、そのような学習ができる夏休みにしてほしいと願っています。毎年、講座の内容は検討し充実をさせていますが、学力を伸ばす講座も平成27年度は検討していきます。

### 《授業参観・懇談会について》

・授業参観はいつもグループでの話し合いが多く、見ていてつまらない。普段どのように授業を進めているのか見せてほしい。

→ 近年の授業は、「表現力」を身につけることねらって、話し合ったり、説明し合ったりする学習場面が多くなっています。生徒相互による小集団での学び合い活動が増え、参観の場でも目にされたのだと思います。

もちろんいろいろな形態の授業がありますので、それを参観に来ていただけた機会にお見せできるように、参観授業について改善していきます。

・懇談会に毎回参加しているが参加者が少ない。特に聞きたい内容がないので参加しないと思う。

→ 今年度は、全校としての参加人数は昨年度より増え、大変ありがたく感じていました。ご指摘の懇談会の内容については、PTA学級委員の方たちと相談しながら、来年度はより魅力のある内容になるように工夫していきます。